



男女共同参画社会の実現に向けて ～男女共同参画推進懇話会が市長と「語る会」

■男女共同参画推進懇話会では、男女共同参画社会を更に進めようと月に1回の勉強会を行っています。その一環として3月18日、懇話会委員と神園市長との「語る会」が市役所で開かれ、職場での女性の登用や研修機会、マニフェストなどについて意見交換がありました。

会では、懇話会委員の一人が自分の所属する市内企業で積極的に女性登用している事例などを紹介。神園市長も「男女に差はない。市においても同じように研修も受け、力をつけてもらいたい」と話しました。

男女共同参画推進懇話会では現在、より男女共同参画への理解を深めてもらおうと、平成23年度の男女共同参画行動プランの策定に向けた提言を行うために頑張っています。



“火の神乙女太鼓 爽”全国大会で躍動 ～日本太鼓ジュニアコンクールに出場

■火の神乙女太鼓 爽が3月21日に埼玉県で行われた日本太鼓ジュニアコンクール（全国大会）に出場しました。入賞はならなかったものの、力強いすばらしい演奏で観客を魅了、その名を全国に轟かせてきました。

出場した平田裕貴くん（当時・立神中3年）は「たかさんの応援ありがとうございました。入賞は逃しましたが、自分達の力を出し切り最高の演奏をすることができました。力の差はあまり感じなかったので、この大会で学んだことを生かし、これからも稽古に精進し来年こそは全国制覇できるよう頑張ります」と今後の豊富を話してくれました。

食の大切さ 食文化の伝承を見つめ直す ～「自分づくり講座」食育セミナー

■料理研究家の徳永睦子さんによる「美しく年を重ねるために～イキイキ生活の味付け術」と題した講演会が3月10日、枕崎商工会議所で開催され、約60人が参加しました。

この講演会は、枕崎商工会議所女性会（大茂逸子会長）が企画したもので、男女共同参画社会の形成を目指す事業の一環として市も参加、協力しています。

参加者は、今日の「食」を取り巻く課題や自分なりの食設計に関する話に真剣に耳を傾け、食の大切さや子や孫への食文化の伝承等について改めて見つめ直していました。講演の最後には、食生活を通じた健康チェックも質問形式で行われました。参加者からは「朝食をしっかり食べることとその時間づくりなど生活リズムも変えることが大事だと感じた」という感想もありました。



おもてなしの心とやさしい笑顔で好印象を ～市観光協会接遇研修会

■市観光協会主催による接遇研修会が2月25日、地場産業振興センターで開催され、かつお公社やお魚センター、市内企業などから36人が参加しました。

講師にマナーアドバイザーの丸井ゆかりさんを迎えて、接客態度の重要性、あいさつの基本、言葉づかいなど、観光客に対するおもてなしの心を育む研修となりました。

参加したお魚センターのレストランで働く水野正子さんは「お客様に合わせたおもてなしや職場に合った服装など勉強になった。これからも笑顔を絶やさず接客していきたい」と有意義な研修になったようです。



枕崎で流した汗を笑顔に変えて ～福岡工業大学硬式野球部が枕崎でキャンプ

■福岡工業大学硬式野球部によるキャンプが、2月27日から5日間の日程で、市営球場で行われました。

すっかり恒例となったキャンプも今回で14回目。激励を込めて、市と市議会から黒豚しゃぶしゃぶセット、市漁協から枕崎ぶえん鯉、福岡工業大学硬式野球部枕崎後援会からタンカンがそれぞれ贈られました。

宮崎主将からは「5泊6日、一生懸命練習して、リーグ優勝して全国大会へ行けるようがんばりたい」と力強い決意が述べられ、ペナントが市に贈られました。

枕崎で流した汗を力に、全国大会出場目指してがんばってください。



観光客をお茶の香りでお出迎え ～市茶業協議会が駅前観光案内所にお茶セットを寄付

■市茶業協議会（籠原議次会長）が駅前観光案内所にお茶セット一式を寄付し3月18日、案内所で贈呈式が行われました。

贈呈式では、案内所を管理する市観光協会の揚野卓郎会長に籠原会長から目録が手渡されました。籠原会長は「観光客の多くが最初にたどり着くのは観光案内所。お茶の香りで迎えることで観光客を気持ちよく受け入れたい。また、おいしい枕崎茶を飲んでもらうことで枕崎茶のPR、販売促進につながれば」と期待を込めて話してくれました。

このあと、早速案内所でお茶を淹れ、観光客らに振る舞うと、立ち寄った観光客はその味と香りに癒されていたようでした。



火の用心をお願いします

～南薩地区消防組合職員が防火リレー～

■南薩地区消防組合の職員による火災予防の広報を目的とした防火リレーが3月1日、本市から南さつま市までの25kmで行われ、30人が約2時間かけてリレーしました。

ランナーは、「火の用心」と書かれたタスキを掛け、手には「住宅用火災警報器の設置を」と書かれたのぼり旗を持ち、懸命の火災予防広報を行いました。

住民からも沿道から激励の拍手が送られ、広報の成果を感じながらの疾走となりました。

住宅用火災警報器は、平成23年6月1日から全ての住宅に設置することが義務づけられます。設置がまだの方は、生命と財産を守るためにも、早めの設置をお願いします。



3つのNPO法人が連携 イベント大盛況 ～ふれあいサロン講習会

■NPO法人たすけあい枕崎（積山ユミ子代表）が主催する『ふれあいサロン講習会』が駅前通りにあるふれあいサロン枕崎で開催されました。

内容は2本立てで、NPO法人LCLが健康教室を（写真）、NPO法人自然花がさくらもち作り体験をそれぞれ行い多くの人で賑わいました。

今回のイベントで積山代表は「2月に市内NPO法人の代表が集まり、連絡会を開催したことで、NPO法人間のつながりが強化できた。今回のようなイベントを効果的に実施し駅前通り、さらには枕崎全体の活性化につながれば」と今後の活動の手ごたえを感じていたようでした。